

## 【用語解説】

## (1) PFI (BTO : Build Transfer Operate) 手法

- 施設的设计・建設・維持管理・運営を一括して発注する方式であり、設計企業、建設企業、維持管理企業、運営企業が互いにノウハウを活用することで、施設・運営品質の向上やコスト削減が期待できる。建設資金の一部を民間事業者が調達するため、市の財政負担の平準化を図ることができ、また金融機関によるモニタリング機能がはたらくことから、事業の安定的な継続も図ることができる。また、従来の指定管理者と比べ長期間の運営業務を行うこととなり、民間の経営力やノウハウ、アイデアの発揮が期待できる。

## (2) バーチャルプログラム

- オンライン配信によるフィットネス教室。照明を落とした室内に大型スクリーンを設置しプロジェクターでフィットネスレッスン動画を投影し、その動きに合わせて受講者は没入感に浸りながら集中受講できるのが特徴。ダンス、ヨガ、ストレッチ、トランポリン、格闘技等多数のオリジナルコンテンツがあり、音楽やダンスは3ヶ月毎に更新されるため継続受講を促進できる。プログラム内容や時間設定などもニーズに合わせてスケジュール設定することが可能。

## (3) FA (ファイナンシャル・アドバイザー)

- 経理財務や金融に特化したアドバイザーのこと。PFI事業においては、金融機関(貸し手)と民間事業者(借り手)との間での調整業務や適切な資金運用やリスク分担策を立案し、事業の継続性を高めるための助言を行う。  
(例) PFI事業者の資金調達業務、事業計画書の作成業務等

## (4) CASBEE (キャスビー)

- 建築環境総合性能評価システムのこと。省エネルギーや環境負荷の少ない資機材の使用といった環境配慮のほか、室内の快適性や景観への配慮等含めた建物の品質を総合的に評価するシステム(S~Cの5段階のランキングで評価する。)

## (5) BIM (Building Information Modeling)

- コンピューター上に作成した3次元の建物のデジタルモデルに、構造設計や設備設計情報のほか、コストや仕上げ等、付随する情報を1つのデータで管理することができるもの。実際の建築物を施工する前に、コンピューター上で3次元モデル生成を行い、それを活用し、意匠、構造、設備などの様々な仕様やコストを管理できるほか、環境性能やエンジニアリングのシミュレーション、コスト効率の良い施工計画を立てることも可能。

## (6) CS向上研修

- CS (Customer Satisfaction=顧客満足)の向上を目的に体系化したミズノ独自のライセンス制度により育成、認定されたCS推進トレーナー(全国約130名)が日常的にスタッフに接遇、5S(清掃・清潔・整理・整頓・躰)、電話応対、クレーム対応等の研修を行いスキルアップと運営品質の向上を図る。

## (7) スタジオプログラム

- ▶ 多目的室を活用し、独自資格を有する指導員によるレッスンプログラムと、オンライン配信によりバーチャル講師がレッスンするバーチャルプログラムを併用実施。子ども向けにダンス、成人向けにヨガやエアロビクス、格闘技等、高齢者向けプログラムも実施し多世代に対応。

## (8) 提案プログラム

- ▶ 事業者がアリーナ、多目的室・会議室を活用し、無料で市民向けに行う多世代対応の各種プログラム。具体例は次のとおり。

### (アリーナ)

- |             |             |             |
|-------------|-------------|-------------|
| ○運動遊び教室     | (対象) 幼児・小学生 | (実施回数) 年24回 |
| ○体力測定会      | (対象) 中学生    | (実施回数) 年24回 |
| ○ながら運動      | (対象) 一般・高齢者 | (実施回数) 年24回 |
| ○ニュースポーツ体験会 | (対象) 全世代    | (実施回数) 年1回  |

### (多目的室・会議室)

- |              |             |              |
|--------------|-------------|--------------|
| ○読み聞かせ教室     | (対象) 就学前児   | (実施回数) 年24回  |
| ○親子DE運動遊び教室  | (対象) 幼児・小学生 | (実施回数) 年24回  |
| ○バーチャルフィットネス | (対象) 一般     | (実施回数) 年240回 |
| ○ボディケア体験会    | (対象) 全世代    | (実施回数) 年24回  |

## (9) リアルプログラム

- ▶ 独自資格を有する指導員によるヨガ、ダンス、ストレッチ等の対面指導プログラム。

## (10) LCC (ライフサイクルコスト)

- ▶ 事業において、計画から、設計、建設、維持管理、運営、修繕など、事業終了までの事業全体にわたり必要となるコスト。

## (11) ディフューザー

- ▶ 薬剤噴霧器。1Fエントランスホール付近の天井部の空調機に設置し、人のいない深夜帯にオートメーションにて薬剤を噴霧させる運用を想定。

## (12) コンソーシアム

- ▶ 市が募集するPFI事業に応募するために結成された民間企業のグループ。

## (13) モニタリング

- ▶ 事業期間にわたり、事業者の提供する公共サービスが、市の要求水準に従い適正かつ確実なサービスの提供の確保がなされているかどうかを確認する手段であり、事業者により提供される公共サービスの水準を地方公共団体が監視(測定・評価)する行為。

同様のことを事業者自ら行うものをセルフモニタリングという。